

-----9月12日-----

2016年

※ 今週のアウトルック (9/12~9/16)

先週は米国早期利上げ見通しが二転三転し、前半と後半でドル安からドル高へと徐々にかじ取りが変わりました。

米国経済指標などが予想よりも悪化したことを受けて、早期利上げは難しいとのセンチメントが支配的になりましたが、後半は利上げに前向きな要人発言などもあり、早期利上げの可能性が少し強くなっています。

今週は、相変わらず早期利上げの可能性に振り回される可能性も強そうです。引き続き、経済指標の結果と要人発言からは目が離せそうにありません。

先週ドル円は、前半はドル売りが進みましたが、後半は要人発言などの影響から、ドルの買い戻しが進みました。

今週も経済指標の結果と要人発言には大きく左右されそうですが、どちらも決定力にはかける可能性が強く、方向感のない展開となるように思います。

ドル円の予想レンジは101円から105円です。

先週のユーロ円も、米国経済指標の結果や、米国早期利上げに対する要人発言の影響を受けながらの展開となりました。

今週も、そのあたりの影響を受ける形となりそうですが、ECB関係者の発言にも注意が必要なように思います。

ユーロ円の予想レンジは113円から117円です。

ポンド円は、135円を今週割ってしまうようなことがあれば、テクニカル的には再び下降トレンドに逆戻りしてしまう可能性が強くなるように思います。

ポンド円の予想レンジは130円から140円です。

今週は、来週のFOMCを見据えた動きとなりそうですが、より一層、要人発言には神経質に反応しそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。